



# くれよん

2024年 11月15日 第175号  
NPO 法人町田市学童保育クラブの会  
所在地 町田市中町 1-19-5  
大貫ビル202  
電話 042-794-7235  
広報担当 発行

## 高学年会議報告

今年度、当法人に所属する13クラブの子ども達に学童保育クラブに通う仲間がたくさんいることを知り、交流を深めることを目的とした合同企画を行います。今回は高学年（4～6年生の子ども達）と一緒に企画を作り上げていきます。第一回目の会議は8月にオンライン上で13クラブの高学年が参加しました。会議の前にみんなでやってみたい企画、目的、アピールポイントなどを企画書にまとめ、会議当日は企画書を基に子ども達から目的と内容などを話してもらいました。子ども達が企画内容について話す姿は緊張している様子もありましたが、自分たちが考えたことを伝えようとする熱意も感じることができました。スポーツ祭りやクラブゲーム大会などさまざまな企画案を聞いた後、子ども達がやってみたい企画を選び、今回はお題当てゲームと〇×ゲームになりました。11月6日（水）に第二回目の高学年会議を行いました。12月26日（木）の本番に向けて子ども達と準備をしていきます。



## 町田市内学童保育クラブ絵画作品展



毎年行われる町田市社会福祉協議会主催の『町田市内学童保育クラブ絵画作品展』の作品募集が行われ、成瀬中央あおぞら学童保育クラブから2名の児童の作品が入賞しましたのでご紹介いたします。今年のテーマは『わたしがたのしいとき』です。入賞おめでとうございます。



『ママ パパと公園でいっしょに たのしくあそんでいるところ』

わたなべ 渡部  
こころ 心音さん



『はくぶつかんへいったとき』

あらい 荒井  
ひろさね ひろさね 康吾さん

### 目次

- 1面：高学年会議報告/町田市内学童保育クラブ絵画作品展
- 2面：朝の子どもの居場所づくり
- 3面：朝ごはんの重要性・簡単に栄養素が取れるレシピ/職員紹介
- 4面：連載企画『クラブの一コマ』



### 今後の予定

#### ぶちくれよんひろば（子育て支援事業）

- 11月企画：27日  
開放：13日、20日
- 12月企画：18日  
開放：11日



## 朝の子どもの居場所づくり

総務省の2023年調査によると共働き世帯は1278万世帯で、専業主婦世帯（517万）の2倍超でした。共働き家庭の増加により保護者が子どもの登校時間より早い時間に出勤しなければならない家庭も多く『小1の壁』の解消が問題になっています。小学校の開門時間を早め地域の団体がボランティアで子どもを見守ることや、自治体が警備会社に見守りを委託するなどの取り組みが全国的に広がっています。

しかし、受け入れる事業が導入されても保護者が登校に付き添わなければならない、通勤と通学の方向が逆方向で不便を感じるなど、条件によっては利用を見送るケースもあるようです。



## 朝の子どもの居場所づくりに取り組む自治体の事例

各学校の事情や地域の協力が必要なため、一律には実施されていませんが、2023年より市内の一部の学校で朝の校庭開放を試験的に行っています。

東京都八王子市

共働き家庭が多く、朝の子どもの居場所に関するニーズが高く、2023年11月より全市立小学校15校で始業時間の1時間前の午前7時半から8時半まで校庭（雨天は体育館など）を開放する取り組みを始めました。開門作業は市内のシルバー人材センターに委託し1校あたり2名を配置し子どもたちの見守りを行っています。

東京都三鷹市

2016年1月より町立の2つの小学校で『朝の子どもの居場所づくり事業』を行っています。保護者の就労状況にかかわらず、対象小学校に通うすべての子どもが利用できます。

そのうちの1つは社会福祉法人が運営をしている学童保育所が委託され、朝の子どもの居場所づくり事業も行っています。利用者数の延べ人数は5年間で2倍となっています。

神奈川県大磯町

2024年より市内の2小学校で開門を1時間近く早める『小学生の朝の居場所づくりモデル事業』を実施し始めました。保護者が子どもより早く出勤しなければならない状況に、朝の居場所の選択肢をつくることで保護者と子どもの不安解消を目指しています。

神奈川県横浜市



町田市は独自の取り組みとして、町田市に住所を有する小学生の児童が誰でも利用できる『町田市学童一時預かり』を保育園や幼稚園、認可保育所の余裕スペースを利用して行っています。



## 朝ごはんの重要性



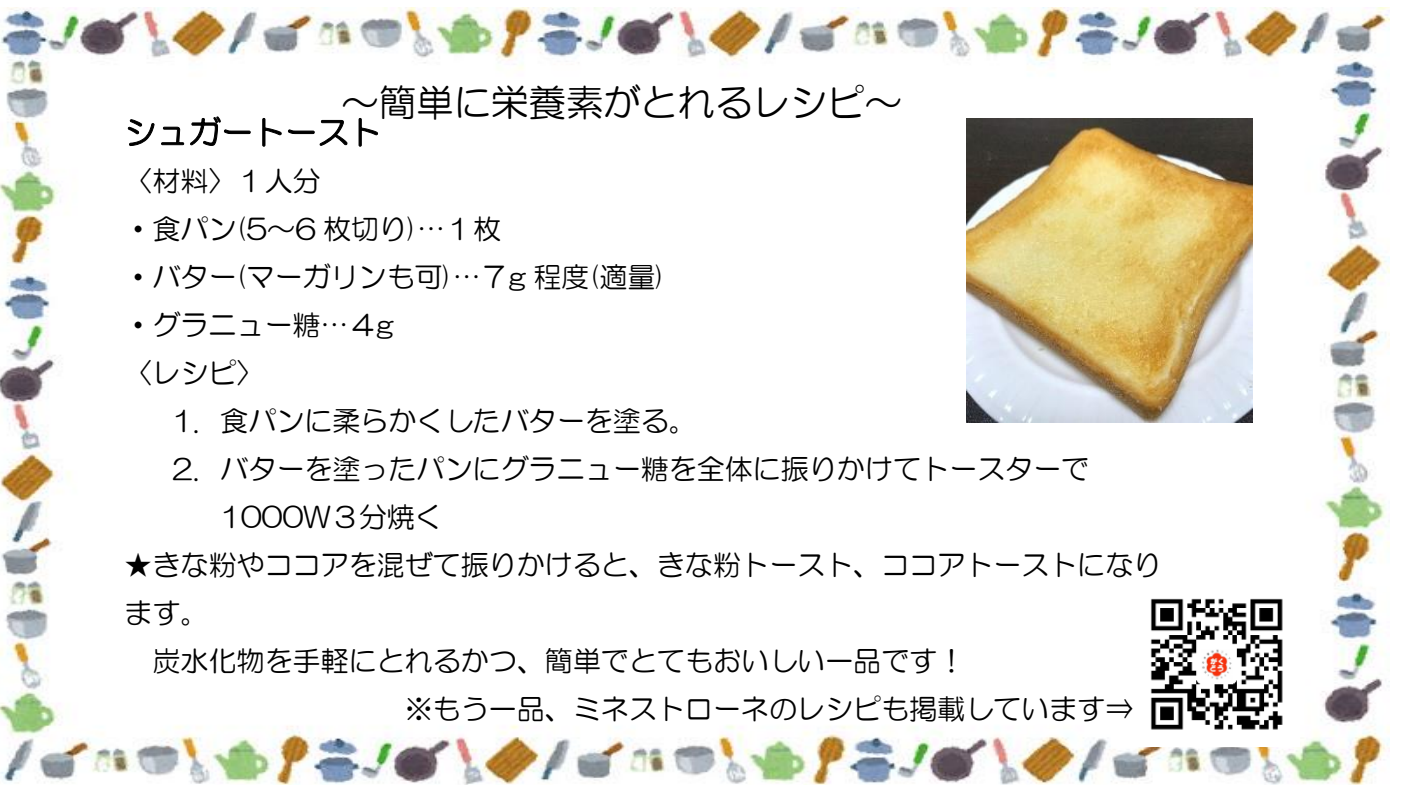
今回は、保育所に従事されている栄養士の中村洋子さんにご協力いただき、朝ごはんの重要性と朝の忙しい時間でも簡単に作ることができ、栄養素を取ることができるレシピをご紹介します。一日の始まりに朝ごはんを食べて元気に過ごせる身体を作りましょう。

「朝ごはんは食べたほうが良い」とは一度は耳にしたことがある言葉だと思います。寝起きはブドウ糖が不足して脳のエネルギー源が不足している状態になるため朝ごはんは大切です。そして朝食の中でも重要な栄養素は米やパンなどの炭水化物が当てはまります。



なぜ、炭水化物が朝に重要な栄養素なのか、それは炭水化物の分解後のブドウ糖(グルコース)が脳の活性化に必要だからです。というのも脳のエネルギー源はブドウ糖のみになります。そのため、脳のエネルギー源であるブドウ糖を摂取することで脳が活性化し、集中力の向上につながり、記憶力の向上にも役立つこととなります。また、脳のエネルギー源として過剰に余ったブドウ糖は筋肉や肝臓のグリコーゲンへと変化して、身体のエネルギー源としても有用な働きを見せます。

このように朝食に炭水化物を摂取することは脳の活性化だけでなく、身体活動にも貢献するため、重要であるといえます。



### ～簡単に栄養素がとれるレシピ～

#### シュガートースト

〈材料〉1人分

- ・食パン(5～6枚切り)…1枚
- ・バター(マーガリンも可)…7g程度(適量)
- ・グラニュー糖…4g

〈レシピ〉

1. 食パンに柔らかくしたバターを塗る。
2. バターを塗ったパンにグラニュー糖を全体に振りかけてトースターで1000W3分焼く



★きな粉やココアを混ぜて振りかけると、きな粉トースト、ココアトーストになります。

炭水化物を手軽にとれるかつ、簡単でとてもおいしい一品です！

※もう一品、ミネストローネのレシピも掲載しています⇒



## 新任職員紹介 ①マイブーム ②好きなあそび ③意気込み

10月1日入職

大蔵学童保育クラブ おいかわ ふんべい 及川 文平

- ① ギター
- ② カードゲーム
- ③ 皆さまに出会えてうれしく思います。こころに寄り添える支援員を目指します。よろしくお願いします。



11月1日入職

つくし野学童保育クラブ あまがい よしひろ 天海 良宏

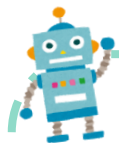
- ① ランニング、サッカー番組を見る
- ② サッカー、運動あそび、ボードゲーム
- ③ 子ども達が楽しく遊べる環境を整え、良い手本となれるよう全力で努めていきます。



## クラブの一コマ

今年度の連載企画は13クラブの様子を『クラブの一コマ』と題して紹介していきます。日常の一コマを切り取り、学童保育クラブの様子や過ごし方など写真や文章を通して知っていただければと思います。

今回は、金井クラブ・なかよしクラブ・南大谷クラブの取り組みや工作の様子をご紹介します。



### 金井クラブ

玄関に飾る壁面を子どもたちと作ります。10月はハロウィンをテーマにカボチャやおばけを折り紙や画用紙でたくさん作って模造紙に貼りました。誕生日の記念写真も壁面の前で撮ることもあります。季節感を取り入れながら、毎月楽しんでいきます。



### なかよしクラブ

室内あそびでは写し絵でお気に入りの絵を描く姿がよく見られます。描いた絵をシールにしてみてもどうか、と提案したところ「作ってみたい!」と声上がり、クッキングシートと透明テープという手軽な材料でできるオリジナルシールを制作しました。「どこに貼ろうかな」と考えながら丁寧に仕上げる様子が見られました。



### 南大谷クラブ

図鑑を開いて気に入った動物や昆虫を、チラシを使って立体的に作っています。絵だけでは再現できない部分も丁寧に作り、舌も長く伸び、手乗りのカメレオンが完成です。隣ではアルマジロカメレオンの制作も進められていました。これまで完成させた生き物たちは、とんとん相撲の力士やテーブルサッカーの選手として活躍しています。

